

栃木県でのメガソーラー発電所の建設について

ソフトバンクグループで自然エネルギー事業などを行う SB エナジー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：孫 正義、以下「SB エナジー（エスビー エナジー）」）は、2012年3月8日（木）、栃木県矢板市内における大規模太陽光（メガソーラー）発電所設置事業者の公募案件において、事業候補者に決定されました。

今回 SB エナジーは、栃木県矢板市内の矢板南産業団地第1街区において、約2MW規模の発電を行うメガソーラー発電所の建設に向けた協議に入ります。今後、発電所建設の設計・調達・建設を担うEPC※を選定し、再生可能エネルギーの全量買取制度が開始される2012年7月1日（日）以降、早期の運転開始を目指してまいります。

SB エナジーは今後も自然エネルギーの普及・拡大を目指し、メガソーラーをはじめとする自然エネルギー発電所の建設と運営を推進します。

※ Engineering, Procurement and Construction の略で、建設において設計・調達・建設を行う事業者を指す呼称として用いられます。